亀岡市立千代川小学校　　令和５年　２月

「集成」 学校だより

「コミュニケーションの不思議な力」

いよいよ２月に入りますが、暦の上では春が始まります。それが「立春」です。「立春」とは、二十四節気（にじゅうしせっき）において、春の始まりであり、１年の始まりでもあるとされる日です。今年の立春は2月４日になります。春とはいっても、２月は一年のうちでもっとも寒い時期です。まだまだ厳しい寒さが続きますが、休み時間になると外へ出て体を動かす子ども達の姿も見られます。元気な子ども達に負けないように過ごしたいものです。

本年度も残すところ2ヶ月となりました。これからは、今の学年の総仕上げと次年度に向けての大事な毎日が続きます。ご家庭でもお子達への温かい励ましの声をかけていただきますようよろしくお願いいたします。

さて、子ども達には、きっと仲よくしている友だちがいると思います。その友だちとは、休み時間におしゃべりをしたり、一緒に遊んだりしているでしょう。家に帰ってからも遊んでいるかもしれません。そこで、振り返ってみてほしいことが1つあります。それは、もしかしたら、その仲よくしている友だちと過ごすことが楽しすぎて、その他の友だちとおしゃべりをしたり遊んだりすることが少なくなってはいないかということです。どうでしょうか。仲のいい友だち以外とも、おしゃべりをしたり遊んだりしている姿はあるでしょうか。

なぜ、このことを振り返ってもらいたいかというと、色々な友だちと触れ合うと、それまで考えていなかったことに気づいたり、新しいアイディアが浮かんだりすることがあるからです。せっかく同じクラスになったのに、少しもおしゃべりをしたり遊んだりしないとしたら、とてももったいないことです。

色々な人と触れ合うことができると、社会に出てもたくさんのいいことがあります。

これは、ある会社でのお話です。その会社ではあるときから、お昼ご飯を社員全員みんなで一緒に食堂で食べるようにしました。しかも、座席はくじ引きで決めました。するとどうでしょう、何とそれがきっかけとなって今までにはない素晴らしい製品の開発に成功したそうです。

なぜこれだけのことで、大きな成果が得られたのでしょうか。会社は、学校が学年やクラスで分けられているのと同じように、設計する仕事、製造する仕事、売り込む仕事など、仕事の種類によって分けられています。そうした人たちが1カ所に集まり、自分や相手の仕事のことを話したり聞いたりしているうちに、新しい製品のアイディアが生まれたのです。

子ども達にも、多くの友だちとせっかく1年間同じクラスで過ごしているのですから、仲よくしている友だちと過ごすのも、それはそれでいいことですが、時にはいつもと違う人とコミュニケーションをとってほしいと思います。その中で、それまでは気づかなかったことに気づいたり、新しいアイディアがひらめいたりすることがあるでしょう。ただ一緒におしゃべりするだけでよいのです。でもそこには「コミュニケーションのマジック」があります。子ども達の生活にも、「コミュニケーションのマジック」が起きれば、毎日の学校生活がもっと充実したものになるはずです。

人と人とが触れ合ってコミュニケーションをとるだけで、何かが生まれます。コミュニケーションにはそういう不思議な力があります。１年のまとめとなり次年度に向けて考えるこの時期、人とかかわることの大切さやかかわることの可能性にぜひ気づいてほしいです。

校　長　　久保　典明

2月の行事予定

日	(曜日)	行　事　等
2	(木)	クラブ活動⑦(最終)
7	(火)	フッ化物洗口　新入生物品販売
9	(木)	児童委員会⑦
11	(土)	開校150周年記念式典
14	(火)	フッ化物洗口
16	(木)	5･6年6校時授業
17	(金)	PTA総会⑥
21	(火)	フッ化物洗口
24	(金)	6年生を送る会②③
27	(月)	体重測定(低)
28	(火)	フッ化物洗口　体重測定(中)

3月の行事予定

日	(曜日)	行　事　等
2	(木)	児童委員会⑦　体重測定（高）制服販売（６年生）
3	(金)	ALT来校
7	(火)	フッ化物洗口(最終)
8	(水)	全校集会①
9	(木)	学校保健会議(14：00～)
15	(水)	卒業式予行①②　通学班会⑤
16	(木)	短縮4校時(13：00頃下校)
17	(金)	短縮4校時(13：00頃下校)　給食終了　ALT来校
20	(月)	短縮4校時(12：05頃下校)
22	(水)	短縮3校時(11：20頃下校)大掃除③前日準備④(5年生)
23	(木)	卒業証書授与式
24	(金)	短縮3校時(11：20頃下校)修了式

教室での服装について

2月4日は、立春。暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒い日が続いていますね。学校での暖房は、石油ストーブとエアコンを併用していますが、教室は広いので朝一番は、なかなか暖まらないのが現状です。
また、コロナやインフルエンザが心配な時期でもあるので、教室の窓は常に開けています。
　教室では、ジャンパー（コート）は脱ぐことになっています。少し寒く感じることもあると思います。暖かい空気の層を逃がさないような、上手な着方や重ね着を心がけましょう。

6年生に思いを届けよう

今年度は、2月24日(金)に対面形式の『6年生を送る会』を計画しています。3年前からみんなで体育館に集まって行う『6年生を送る会』はできていませんでした。実施方法を工夫して思いを伝えてきましたが、今年は6年生を目の前にして直接思いを届けることができそうです。
今5年生が中心になって送る会の取組について、考えてくれています。みんなの思いが6年生に届くように、力を合わせて取り組んでいきたいです。
大変申し訳ありませんが、今年度も現在の状況を鑑みて保護者の参観については、ない方向で考えております。よろしくお願い致します。

2月学校アンケートのご協力ありがとうございました

学校では、年度の初めに学校目標を掲げ、目標を達成するべく取り組んでいます。保護者の皆様の声に耳を傾けて、よりよい学校作りの手がかりを得るためにアンケートを実施しました。
アンケート結果は、来月号の学校だよりでお知らせする予定です。ご協力ありがとうございました。

千代川小学校は、開校150年をむかえました

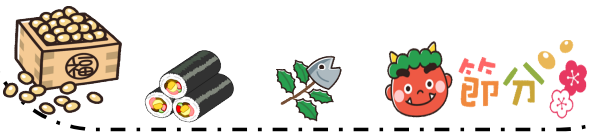
遡ること150年前の明治5年、小林･湯井･北ノ庄･拝田･千原･川関･今津･高野林･小川の9つの村連合で、小川村に小川校が開設されたのが始まりです。その後、校名が「集成館」と命名されたそうです。学校の場所を現在地に定めて、校舎を新築されたのは明治13年のことです。この時に今の校門である亀山城の御殿門が移築されています。それから75年後、今の校名になったのが、昭和30年です。

校舎が建築され、校歌ができプール、運動場と次々作られていき今の千代川小の形になっていったそうです。
地域の方から大切にされ歴史を刻んできたのだと感じました。
来る2月11日には、開校150周年の式典が催されます。子ども達の参加はありませんが、できる形で150周年をお祝いしたいと思います。

2月と言えば節分、寒い冬から暖かい春に変わる節目です。江戸時代以降は、季節の始まりの日（立春）の前日を指すことが多くなりました。

昔から節分にかかわる行事は、いくつかあります。代表的な豆まきをはじめ、鬼が家に入ってこないように柊の枝に鰯の頭をさしたものを家の入り口に飾る所もあります。他には、、巻き寿司を恵方に向かって丸かじりをするというのもあります。

節分の行事は、それぞれのご家庭で、取組み方も様々だと思います。
学校では給食の時間に豆をいただきます。節分に近い日には、鰯を使ったメニューをいただくこともあります。 学校では『食』を手がかりにして、節分について理解したり、図工でオニが出てくるような作品を作ったりしています。是非おうちでも話題に出してみて下さい。



1月末には、大雪のために亀岡でも『大雪警報』が発令されました。子ども達には楽しみな雪ですが、危険なことがたくさん出てきます。特に、滑りやすい道での歩き方は、急がずに、小さな歩幅で歩くといいそうです。足の裏全体を地面につけて『すり足』で歩くようにすると滑りにくいです。